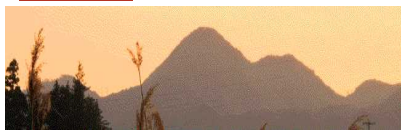


# 「校報」の窓



本校ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/mos-h/>  
平成29年度生徒会スローガン 「万里一空」

校訓  
「友愛・克己・躍進」

豊かな心日本一  
爽やかな教育環境日本一  
挨拶が飛び交う学校日本一  
岩手県立盛岡南高等学校

文責 岩澤 健二

## ☆茶道部盛岡となん支援学校と「お茶会」で交流会！！

11月30日（木）の15時から17時まで、本校茶道部の生徒諸君4名が、盛岡となん支援学校高等部の生徒諸君と「お茶会」で交流を深めました。日頃の練習の成果を発揮した「お手前」は、となん支援学校の皆さんが、すぐに笑顔になる素晴らしいものでした。参加した生徒の皆さん、顧問の先生方本当にご苦労様でした。生徒の皆さんは、今回の交流会で得た多くのことを、今後の学校生活、部活動に活かしていただければと思います。

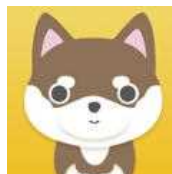
## <交流会の様子です！！>



## ☆「2017ユーキャン新語・流行語大賞発表」になる！！

先週、2017年に話題となった新語・流行語を決定する年末恒例の『2017ユーキャン新語・流行語大賞』（現代用語の基礎知識選）が12月1日に発表されました。皆さんが、考えていた通りになったでしょうか。年間大賞は「インスタ映え」と「村度」の2語に決定しました。そのほか、トップ10には「35億」「Jアラート」「睡眠負債」「ひふみん」「フェイクニュース」「プレミアムフライデー」「魔の2回生」「○○ファースト」が選ばれました。選考委員特別賞として、日本で初めて10秒の壁（9.98）を破った桐生祥秀選手の「9.98」と、デビュー戦から半年、無敗のまま29連勝を達成した将棋の最年少プロ、藤井聡太四段の「29連勝」が選出されました。皆さんにとっての、年間大賞は何でしたか。

今年も残すところ1ヶ月になりました。「いまできることを・できるときに・できるだけ」の気持ちでいろいろなことにチャレンジしてくださいね。皆さんにとって、2017年が「有終の美」で終わることができるように応援しています。



<十二干支>

●明るい挨拶・しっかりした返事 ●きれいな環境 ●豊かなコミュニケーション

<本日の謎かけです！！>

「流行語」とかけて、「iPhone X」とときます。  
その心は、どちらも「常に新しく」なりますです



# ☆柔道部監督和合徹先生第32回岩手県高等学校 体育連盟研究大会で日頃の部活動指導における 健康と安全指導について研究発表を行う！！

12月1日（金）の10時より、サンセール盛岡で第32回岩手県高等学校体育連盟研究大会が実施され、本校柔道部監督和合徹先生が、日頃の部活動指導における健康と安全指導と題して研究発表を行いました。本研究大会の趣旨は、岩手県中学校体育連盟、岩手県高等学校体育連盟に加盟する学校の運動部指導者が日頃の研究成果を発表し、科学的・生理学的分野を探求するとともに、指導力の向上を図る。また、学校教育の一環としての体育・スポーツの振興発展に寄与することです。このように、全県の各競技の指導者が一堂に会した中で、和合先生は「ミニハードルを用いたプライオメトリックトレーニングが高校柔道選手の前十字靭帯損傷予防に及ぼす効果」について発表をしました。

はじめに、目的、方法、結果、考察、まとめと、順番に実際に行ったことを基に説明をしました。参加していた約200名の中高の先生方が、一瞬の内に和合先生の発表に引き込まれていました。和合先生、本当にご苦労様でした。また、和合先生の今回の発表は、1月18日（木）から19日（金）に島根県松江市で開催される、第52回全国高等学校体育連盟研究大会での発表の課題研究に選ばれています。和合先生お忙しい日々が続くと思いますが、先生の素晴らしい実践発表を全国の同じ仲間を紹介していただければ幸いです。

## <研究発表大会の様子です！！>



### ☆日常の五心

- 一、はいという 素直な心
- 二、すみませんという 反省の心
- 三、おかげさまでという 謙虚な心
- 四、私がいまですという 奉仕の心
- 五、ありがとうという 感謝の心

### ☆平成28年度等岩手県学校総合体育大会で優勝旗、県内で最多の9本数を獲得！！

- 1:体操部男子(2年連続)、2:水泳部男子(2年連続)、3:バスケットボール部男子(11年ぶり)
- 4:陸上競技部男子、(4年連続)、5:剣道部男子(4年ぶり)、6:柔道部女子(4年連続)
- 7:水泳部女子(2年連続)、8:剣道部女子(3年連続)、9:スキー部女子(8年連続)

### ☆平成29年度等岩手県学校総合体育大会で優勝旗、5本数を獲得！！

- 1:体操部男子(3年連続)、2:水泳部男子(3年連続)、3:陸上競技部男子、(4年連続)
- 4:柔道部女子(5年連続)、5:水泳部女子(3年連続)



